

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

海を埋め立ててできた平地に広がる巨大な団地群と、丘陵地の戸建ての住宅からなる地域です。道路や公園などが整えられ、高齢化率は高めですが、要介護認定率は低く、「元気な高齢者が多い街」といわれています。一方で、ひとり暮らしや高齢夫婦世帯等、世帯が縮小し些細なことで外出できなくなり、孤立するリスクも高くなっています。また、子育てに関する相談も増えてきています。
いつまでも健康で住みなれた地域で生活するために、5年後も「元気な高齢者が多い街」を目標に、元気なうちから出来る対策を地域の方とすすめていきます。孤立させない地域づくりのため、さりげない見守りの仕組みを強化していきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続
----	----

—具体的な取組内容—

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	昨年立ち上がったボランティアグループ「お助け隊なみき」のよりスムーズなコーディネートを目指しスキルアップに取り組むとともに、まずは安定した活動に向けて継続的な活動支援を行います。また、周知強化のため、企業と協力をし、周知ツールを検討します。
--------------------------	-------------------------------------	--

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	「介護予防」に至らない世代や子育て中の母親に向けて健康意識を高め、運動習慣が身につくように促します。また、「高齢・独居・閉じこもり」を掘り起こし、気軽に参加の声かけが出来るように関係づくりをすすめます。既存の活動を紹介することで活動の後方支援を行います。
--------------------------	-------------------------------------	---

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	北部在宅医療連絡会を4ヶアプラザの主任ケアマネジャーと共同開催し、在宅医療における課題解決の為、多職種で検討する機会を作ります。
--------------------------	-------------------------------------	--

<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	権利擁護に特化した講座を複数回開催することで、潜在的なニーズの掘り起こしを図ります。（認知症、成年後見、家族信託、老後の財産管理等についての講座を10月～11月に開催予定）
-------------------------------------	--------------------------	--

<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	昨年、区、区内ケアプラザ、関係機関と協働で作成したエンディングノートについて、区と連携して普及をすすめます。
-------------------------------------	--------------------------	--

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

ボランティアグループの「お助け隊なみき」は運営も軌道に乗り、その中で、より具体的な課題も見えてきました。高齢独居世帯が目立つようになり、「いつまでも健康で住み慣れた地域で生活していくために」、働く世代からの介護予防事業の実施、もしもの時の知識の普及として権利擁護講座、認知症の方の見守りのための普及啓発講座、エンディングノートの配布など様々な事業を実施してきました。潜在化している生活困窮者についても、高齢者だけでなく若い世代の課題にもなっていることが見えてきています。早期の介入ができるよう関係機関と連携し、また、地域の仕組み作りも引き続き進めていきたいと思えます。

区からのコメント

窓口での相談や地域のサロンに出向いたことで得た情報や統計データに基づく地域アセスメントを活用し、目的を持って事業を行っています。特に、圏域内で活動を行っている「お助け隊なみき」については、柔軟な支援を行い、成果や課題の共有を図るとともに、地域だけでは解決できない内容については、関係機関と連携しながら適切な支援を行っています。
今後は、世代を限定した支援だけでなく、地域アセスメントによって把握した生活困窮者への支援等に関しても積極的に行われるようお願いいたします。